

いちい 12月



岐南中学校教育目標
自分や仲間の
「夢や希望」の実現のために
自ら動く

合唱ステーション 12月1日(金) たくさんのご参観、ありがとうございました!



「合唱の強さは日常の強さ」合唱で見せる姿は日常のこだわりとも大きなつながりがあります。声の大きさ、姿勢、指揮者集中……。ここで見せる姿は日常の生活ぶりが大きく反映されます。それを実感して取り組んだクラスが見せる合唱からは日常の頑張りが目に浮かび、聴いている私たちを感動させます。金賞を受賞した3年5組の合唱では、ひとりひとりが日常にこだわり、クラスとして同じ方向を向き、毎日の生活に向き合いながら合唱に取り組みました。その意気込みが団結して、150回を越える練習を積み重ねることになりました。この取組過程で得た自信は3年生としての誇りとなったことでしょう。このような過程がどの学年、クラスにもありました。そのひとつの結果としての姿を合唱として私たちを魅了しました。

その姿は、1年より2年、2年より3年と学年が上がるにつれてより日常の重みを感じさせてくれました。3年の合唱はまさにあこがれの姿となったのではないのでしょうか。



学校運営協議会 12月1日(金)

合唱ステーションの当日、今年度第二回目の学校運営協議会を開きました。委員の皆様は、合唱を参観されての会でした。会の中では、今年のコミュニティ・スクールやボランティア活動を振り返り、今後もさらに充実させていくことを確認しました。また、今年のステーション活動を参観して「みんなで一つのものをつくりあげる喜びをいつまでも持ち続けてほしい。高校ではなかなかクラスで一丸となって何かをするという経験が少なくなってくる。この喜びの基盤をつくってくださる先生方のあつい姿を目の当たりにしてすばらしく感じた。子どもたちも幸せだと思う。」という感想をいただきました。ありがとうございます。今後も、様々な活動であつい指導ができるよう精進していきたいと改めて決意を強くしました。



一位会より中体連の活躍に激励 12月6日(水)

今年の夏も大活躍した生徒の皆さんに、一位会より激励の意を込めて図書カードが贈呈されました。会では加藤会長より皆さんの活躍をたたえ、今後もますます精進してくれることを願う話をいただきました。生徒代表の木村晃治さんが、今後もさらに精進していくことを誓ってくれました。



◆12月21日(木) 13:35～ ひびきあい集会を開催します。会では、先日案内させていただきました大前 光一さんの講演とダンスの披露があります。ご都合のつく方はぜひ、ご参観ください。